

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
建築CAD基礎	米田 雅樹	演習	2	建築士	1,2,4	3	1,2,3,4
授業概要 授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・JW-CADの基本操作方法を習得します。 ・JW-CADによる建築設計図の描き方を習得します。 (平面図・立面図・断面図・配置図) ・作図を通して建築設計の楽しさ、喜びを伝えることを目指します。 ・CADによる建築基本図を一通り作図することで、建築設計の流れがわかることで活きた経験となり、実務に直結する講義を目指します。 ・実際の建築実例をトレースすることで、図面から建築ができあがる、というリアリティを実感できる講義を目指します。 						
到達目標	卒業後、実務においてJWCADを使う際、ある程度の慣れと自信を持って業務出来るレベルまで習得する。						
回	学習内容						
1	ガイダンス・CADによる作図の特性・JW-CADの基本操作①(線)						
2	JW-CADの基本操作②(図形)						
3	JW-CADの基本操作③(建築部位)						
4	ガイダンス・トレース①(平面図)						
5	トレース②(平面図)						
6	ガイダンス・トレース③(立面図)						
7	トレース④(立面図)						
8	ガイダンス・トレース⑤(断面図)						
9	トレース⑥(断面図)						
10	ガイダンス・トレース⑦(配置図)						
11	ガイダンス・トレース⑧(実例作品平面図)						
12	トレース⑨(実例作品平面図)						
13	トレース⑩(実例作品平面図)						
14	トレース⑪(実例作品立面図)						
15	トレース⑫(実例作品断面図)						
予習内容 復習内容	予習・授業で遅れた分は次回授業までにCAD作図を進める。 復習・テキストにて次の作図工程に使用する操作方法を学んでおく。JWCADのコマンドの種類と機能を自身で確認予習する。						
教科書	○JW-CADで学ぶ建築製図の基本 櫻井良明 2017年 ○建築・設計・製図 住吉の長屋・屋久島の家・東大阪の家に学ぶ著者松本 明 (著),横山 天心 (著),貴志 雅樹 (監修) 学芸出版社						
成績評価	・試験(30%(課題提出を試験とする))、平常点(70%)で成績評価をいたします。 ・毎回出席をとります。5回を超える欠席をした場合、評価対象外となります。 ・平常点は出席及び講義中に実施する作図実技課題の完成、結果を総合的に評価します。						
実務経験	2006年～2013年設計事務所、工務店に勤務し設計、現場監督に携わり、2013年設計事務所を設立しJW-CADにて意匠図・構造図・施工図を作図し、住宅・店舗などを建築してきました。講義では実務経験を活かし、JW-CADの基本操作方法、建築設計図の描き方を解説し、併せて建築設計の楽しさを伝えます。						
その他 特記事項							